

【第 14 期】

平成 22 年度 事業計画書（案）

[自:平成 22 年 4 月 1 日 至:平成 23 年 3 月 31 日]

I. 基本活動

会活動の基本方針は、これまでの活動実績を踏まえ健全な納税者団体として、全青色申告者に誠実な記帳と適正な申告の普及徹底を図るとともに納税道義の高揚に努め、併せて、本年は公益活動を通じて地域社会に寄与するとともに、会費改定を受けて、より一層の会活動の活性化に努める。

1. 会員及び地域住民並びに税務当局から信頼され、かつ、評価される公益事業を積極的に展開する。
2. 会員増強運動を推進する等組織の拡充強化を図り、社団法人としての組織を一層堅固に確立し、健全な納税者団体として発展を期する。
3. 会員の質的向上を図り、税務当局との相互信頼を保持しつつ、税務行政の円滑な運営に協力し、もって申告納税制度の発展に寄与する。
4. 税務知識の普及啓蒙活動、租税関係の法令、通達等の周知を図る講習会等を通じて、自計主義を徹底し、誠実な記帳能力の向上と適正な申告の指導に努め、もって納税道義の高揚を期する。
5. 経営の合理化、生産性の向上を図り、事業の健全な発展を期するための経営経理、労務に関する研究指導を行う。
6. 広報活動等により、会員相互並びに地域住民との親睦・連帯・協調を推進し、会の組織的・計画的な活性化を図る。

II. 事業活動

1. 組織の強化・事業活動

- (1) 年を通しての会員増強運動を展開し、会財政の充実強化を図る。
- (2) 組織の充実強化を図る。
- (3) 事務局の充実強化を図る。
- (4) 確定申告書等の自書作成の推進を図る。
- (5) 関係官庁、友誼団体との交流と協調を図る。
- (6) 新公益法人制度への対応についての検討を進める。

2. 指導活動に関する事項

- (1) 青色申告特別控除制度の推進を図る。
- (2) 正規の簿記の原則に則った記帳の推進を図る。
- (3) 複式簿記講習会の開催
- (4) 新規会員を対象とした記帳指導会の実施
- (5) 会計ソフト「ブルーリターンA」の普及推進を図る。
- (6) 記帳相談会など自己研さん運動の展開
- (7) 指導力向上のための研修の充実を図る。
- (8) 新たに消費税課税事業者となる会員の指導
- (9) e-Taxの一層の普及推進を図る。
- (10) 指導部員の増強を図る。

3. 広報活動に関する事項

- (1) 機関紙「保土ヶ谷青申会報」の発行
- (2) 会員に必要な税情報の広報
- (3) 青色申告の普及、会員増強運動等にあたり、地域広報活動に努める。
- (4) 税を考える週間行事への参加

4. 厚生活動に関する事項

- (1) 各種共済制度・保険の普及拡大を推進する。
- (2) 成人病検診の実施
- (3) 会員相互の親睦のための研修旅行の実施

5. 部会に関する事項

- (1) 部会の拡充強化に努める。
- (2) 部会への積極的な指導・支援を図り、後継者の指導育成に努める。
- (3) 部員を対象に研修会の開催

6. 税制改正等に関する事項

- (1) 個人事業主の勤労性を認めた制度の実現に向けての運動の推進
- (2) 青色申告特別控除制度の改正運動の推進
- (3) その他、国税・地方税の負担軽減など税制改正運動を展開

7. 会運営

- (1) 理事会・委員会等各種会議を開催し、円滑な会活動を運営する。
- (2) 会財政の安定のために収入の確保と経費の節約に努める。